

# とうきょう消防

第46号

TOKYO FIRE NEWS



令和4年8月21日発行(年4回発行)東京消防庁企画調整部広報課〒100-8119東京都千代田区大手町1-3-5 電話:03-3212-2111(代表) ホームページ:https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/

## 9月9日は救急の日 救急車の適正利用をお願いします

救急需要は近年増加傾向にあり、令和3年中の出場件数は前年に比べ22,738件増加しています。しかしながら救急搬送された人のうち、約半分が入院を必要としない軽症と診断されています。一刻も早く病院に行く必要のある人のもとに救急車が到着できるように、救急車の適正利用にご協力をお願いします。



## 救急車を呼ぶか迷った時は…#7119へ

東京消防庁救急相談センターは24時間365日、相談医療チーム(医師、看護師、救急隊経験者等の職員)が症状に基づく緊急性・受診の必要性に関するアドバイス、医療機関案内などを行っています。

また、ご自身で緊急度が確認できる「東京版救急受診ガイド(Web版)」を東京消防庁のホームページや公式アプリで提供していますので、ぜひご利用ください。(冊子版は最寄りの消防署にありますので、ご利用ください。)



病院へ行く? 救急車を呼ぶ? 迷ったら…

# #7119

こちらからもつながります  
23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323  
東京消防庁救急相談センター

東京版 救急受診ガイド

質問に答えるだけの簡単操作!



### #7119相談事例 1

71歳男性が包丁で指を切り、救急車を呼ぶべきか迷って本人が#7119に相談。相談を受けた相談医療チームは、圧迫止血の応急処置を指導し、受診可能な医療機関を案内。止血後に案内された病院で受診し治療した。

### #7119相談事例 2

33歳女性が#7119に「まっすぐ歩くことができず、左手に力が入らないが、明日の受診でよいのか。」と相談。相談を受けた相談医療チームは、緊急性があると判断し、すぐに救急車を手配。救急搬送し検査で脳腫瘍を発見、手術・治療を行った。



## 救急車が来るまで 応急手当を実施しましょう

通報後に応急手当が必要な場合は、東京消防庁から3つの方法でアドバイスを行っています。身の安全を確保した上で電話に出られるよう、落ち着いて行動してください。

### 3つの応急手当のアドバイス

#### 通信指令員との通信

呼吸の確認をしてください。

通報を受けた通信指令員が口頭でアドバイスを行います。

#### 現場に向かう救急隊の連絡

救急隊が通報者へ電話を掛け応急手当のアドバイスを行います。

#### 音声と映像を共有する「Live119」

通報者のスマートフォンにアクセス用ショートメッセージを送信します。アクセス後ビデオ通話によるライブ映像を確認しアドバイスを行います。

## 東京消防庁公式アプリ 救急サポートツール

心肺蘇生や応急手当の方法を動画で見ることができる機能や、心肺蘇生を行う場面に遭遇したとき、映像や音でサポートしてくれる胸骨圧迫テンポ音機能を搭載しています。ご利用ください。

心肺蘇生動画

胸骨圧迫テンポ音

応急手当動画

公式アプリはこちらから